

西海岸公園多目的広場 スケートボードなどが楽しめます

スケートボードなどが
気軽に楽しめる多目的広
場が、西海岸公園市営プ
ールに隣接して4月にオー
ンニングされた。同広場は、西海岸公園
の旧屋内プールの跡地整
備に合わせ開設したも
の。樹脂舗装を施し、本
市では初めて、スケート
ボードなどの滑走用具で
あるクォーターパイプや
レールを本格的に設置し
ました。
また、バスケットボー
ルのゴールを設置し、3
対3で楽しむスリーオン



多目的広場でスケートボードを楽しむ人たち

スリーなどもできるよ
うにしました。
同広場は無料で開放し
ており、申し込みなどの
手続きも必要ありません
ので、マナーを守り気軽
にお楽しみください。
なお、スケートボード
などの滑走は多目的広場
内だけで、それ以外の園
路や噴水広場などでは利
用できません。スリーオン
は、ボールの飛び出しに
注意するなど、他の公園
利用者に対する配慮を
お願いします。
問い合わせ 体育課(☎
内線3272)へ

備に合わせ開設したも
の。樹脂舗装を施し、本
市では初めて、スケート
ボードなどの滑走用具で
あるクォーターパイプや
レールを本格的に設置し
ました。
また、バスケットボー
ルのゴールを設置し、3
対3で楽しむスリーオン



時半、4時半、朱鷺メッ
セ。講演、公開講座、え
だまめ・加工品の試食即
売、ほか。問 県農産園芸
課(☎280・5297)

◆住まいの無料相談 8
月19日午前10時～午後3
時、建築国保会館(川岸
町3)。問 新潟地域住宅
相談協議会(☎266・
6650)
◆えだまめサミットinに
いがた 8月21日午後0
時～午後5時、朱鷺メッ
セ。講演、公開講座、え
だまめ・加工品の試食即
売、ほか。問 県農産園芸
課(☎280・5297)

にいがた緑さんぽ ② 佐潟公園

中心市街地から南西へ
18分。佐潟公園は、砂
丘湖「佐潟」を中心とし
た面積76分の公園です。
佐潟やその周辺の湿地
には、希少なオニバスや
ミズアオイのほか、ハス、
コウホネ、ヒシなどの植
物が群生し、冬はコハク
チヨウやヒシクイなど、
多くの鳥たちの越冬地と
なっています。水鳥の生
息地として世界的にも
認められ、国内では10
番目の「ラムサール条約」
登録湿地となっています。
いま、佐潟はハスの花
が咲き誇り、水面に映る
角田山は、まるで頬を染
めているようです。ハス
の次には、オニバスが個
性的であやかな花を見
せてくれます。
野鳥を観察できる
佐潟水鳥・湿地
センターや、自然
にじかに触れられ
る生態観察園、一
周園路などを散策
しながら、鳥のさ
えずりや、ヨシの
ざわめきなどを体
感してみてください。
問い合わせ 西土木事務
所(☎268・4050)へ



ハスの花が咲く佐潟

5月17日から4回にわ
たって開催した「文化施
設について市民の意見を
聴く会」で出された意見
概要がまとまりました。
この会は、本市の文化
施設の運営などについ
て、幅広く意見をもらい、
今後の事業企画や施設運
営に生かそうと行ったも
の。公募により選ばれた
10代から70代の市民20人
が参加し、りゅうとびあ、
市音楽文化会館、市民プ
ラザ、市美術館、マリ
ンピア日本海を説明を聞き
ながら見学して、文化施
設に関するさまざまな意
見を述べました。
主な意見としては、
「もっとりゅうとびあや
市音楽文化会館のPR
を」、「古町の活性化につ
ながる市民プラザの活用
法を検討しては」、「マリ
ンピア日本海で、参加型
のイベントを多くやって
ほしい」、「もう少しわか
りやすい作家の美術展
を」、「(仮称)郷土歴史博
物館への案内標識は多く
設置する必要がある」、「施
設を案内して理解を深め
る会」などを開催して
は、「などが出されました。
これらの貴重な意見に
ついては、各施設で検討
し、円滑な管理運営や市
民サービスの観点から効
果的だと思われるもの
は、今後できるものから
順次実施していきます。
なお、意見の概要につ
いては、市ホームページ
に掲載しています。
問い合わせ 文化振興課
(☎内線2155)へ

文化施設について意見を聴く会 参加者から幅広い意見

3000円 親子で学ぶ
赤十字ハートフルスク
ール：9月7日、10月18日
(土・日曜全4回)、赤十
字会館、長岡赤十字病院、
ほか。防災訓練・病院見
学、ほか。小学4年～6
年生と保護者20組。
◆寺尾中央公園 8月23
日(小雨決行) 公園の
維持管理活動：午前9時
～午後4時。問 ウッディ
阿賀の会・江添(株)ア
イバンニング内(☎2
43・2870) 秋に
ばらを咲かす実践講習会
：午前10時～正午。問 新
潟ばら会・石川(☎24
5・5438)
◆子どもと女性のための
ボクシング教室 8月23
日午後3時～5時、市ボ
クシング教室(市陸上競
技場わき)。小・中学生、
女性。問 アマチュアボ
クシング協会(☎22
8・6500)
◆水と緑ワークショップ
8月31日午前10時～午後

◆日本病院薬剤師会・県
民公開講座 8月30日午
後1時～6時10分、朱鷺
メッセ。櫻井よしこ(ジ
ヤーナリスト)による講
演、ほか。問 同事務局
(新潟大学医学部附属病院
内)☎227・2791
◆元気になるアロマテラ
ピー講座 8月30日午後
2時～3時半、中央公民
館。20人。1500円。
問 真木(☎090・86
16・9484)
◆有王セミナー「食は世
界を健康にする」 9月20
日午後4時～6時、市民
プラザ。250人。問 新
潟医学会(新潟大学医学
部内)☎227・2037)

◆暮らしと金融 9月2
日～11月18日午後1時半
～3時半(火曜全6回)、
万代市民会館、ほか。30
人。問 県金融広報委員
会(☎223・8414)

◆にいがたの花の懇話会
8月23日午後3
時～5時、市民プラザ。20
人。1500円。
問 真木(☎090・86
16・9484)

ステップ離乳食(中・後期編)

日時 8月26日午前10時～11時半
会場 南地域保健福祉センター
内容 離乳食中・後期の進め方、ほか
対象 7カ月～1歳1カ月児の保護者先
着25人
申し込み 健康増進課(☎内線3669)へ

わんぱくキッズ食べものセミナー

日時 9月12・19日午前10時～午後0時半
会場 南地域保健福祉センター
内容 幼児期の食生活、調理実習、ほか
対象 1歳6カ月以上の保護者先着20人
参加費 300円 保育あり
申し込み 健康増進課(☎内線3669)へ

転倒・骨折予防教室

日時 9月4日～11月21日午後1時15
分～4時(木・金曜全6回)
会場 坂井輪地域保健福祉センター
内容 講義、集団体操、ほか
対象 おおむね65歳以上先着15人
申し込み 会場へ

食品衛生ふれあい広場

日時 8月23日午後2時～4時
会場 ジャスコ新潟店
内容 食品衛生クイズ、パネル展示、食
中毒菌の顕微鏡観察、手の汚れ検査、ほか
問い合わせ 食品衛生課(☎内線3621)へ

市女性センター・アルザ

問い合わせ 同センター(☎246-7713)へ
保育あり
◆ジェンダーにとらわれない絵本の読み
聞かせ
日時 8月20・21日午前11時～正午・
午後2時～3時(21日は午後のみ)
対象 幼児・小学生(幼児は保護者同伴)
申し込み 当日直接同センターへ
◆女性への就労支援のためのパソコン教室
日時 9月2・3・4日 午前10時～
正午 午後7時～9時 参加費 800円
内容 エクセルでの表作成
対象 パソコンの基本操作・文字入力
ができ、就労を希望する女性各コース9人
申し込み 8月22日(必着)までに往復
はがきに、希望コース、住所、氏名、電
話番号、保育希望者は子どもの氏名・年
齢を記入し、〒950-0082、東万代町9-
1、同センターへ(応募多数の場合抽選)
◆女性学講座「自立と自律～わたしを好
きになるために」
日時 9月5日～10月21日午前10時～
正午(全8回)
対象 市内在住・在勤の女性先着40人
申し込み 電話で同センターへ

日本海タワー ミニギャラリー

時間 午前9時～午後7時半(9月1日
からは午後5時まで)
入場料 中学生以上300円、小学生100円
問い合わせ 同タワー(☎229-0020)へ
◆木目込み人形展
期間 8月26日まで
◆「集団アート」写真展
期間 8月19日～9月2日

住民説明会

新潟都市計画区域(本市・新津市・豊
栄市・亀田町・横越町・小須戸町)につ
いて、県では来年5月までに、整備・開
発と保全の方針(マスタープラン)を策
定します。その素案に関する説明会を開
催します。
日時 9月13日午後2時～4時
会場 県庁講堂 定員 200人
内容 マスタープラン素案の概要説明、
ほか
申し込み 8月22日から、はがきに住所、
氏名、電話番号を記入し、〒950-8570、
新光町4-1、県都市政策課(☎280-
5429)へ。当日県庁への出入りは西
回廊南玄関のみ。素案は同課などで配布
するほか、県ホームページにも掲載

鳥屋野地区公民館

いきいきセミナー～中高年男性のための料理入門講座

日時 9月18日～11月13日午前10時～
午後0時半(木曜全5回)
対象 中高年の男性先着20人
参加費 3,000円
申し込み 同館(☎285-2371)へ

市ボランティアセンター

会場 総合福祉会館
申し込み 同センター(☎243-4370)へ
◆楽譜点訳初心者講習会
日時 9月4日～11月13日毎週木曜午
後1時半～3時半 参加費 2,000円
対象 音楽の教科書が読める人先着20人
◆点訳奉仕者・初級講習会
日時 9月10日～11月12日毎週水曜午
前10時～正午 定員 先着25人
参加費 2,500円

旬の味・おいしさ体験ツアー2003

日時 9月15日午前8時～午後4時
内容 サトイモ、レンコン、モモなどの
産地見学と試食 定員 90人
申し込み 8月28日(必着)までに往復
はがきに住所、氏名、電話番号、年齢を
記入し、〒950-0994、上所3-10-1、県
青果物消費拡大推進協議会事務局(☎
284-1279)へ。はがき1枚につき1
人。応募多数の場合抽選